

○施策評価の方法

成果指標の進捗度や主要事業の進捗度等から、施策目標（めざす姿）の実現に向けた取組がきちんと進んでいるかを、内部評価、外部評価にて3段階（A～C）で評価します。なお、評価の目安となるよう、各進捗度を点数化するとともに、資料とりまとめ時点で評価しています。（右記の「5 施策ごとの成果」の見方>参照）

ア. 成果指標の進捗度

施策ごとに設定した成果指標の進捗度を、下記の判定基準によりs～cの4段階で表しています。

進捗度	判定基準
s	目標値達成
a	目標値を達成していないものの、向かっている
b	横ばい（目標値を達成していないかつ増減率が-5%～5%内）
c	目標値から遠ざかっている

※コロナ禍の影響により適正な判定ができない指標についてはルビで示しています。（例：^{コロナ}c）

イ. 主要事業の進捗度

施策の取組方針に基づいて実施する主要事業の進捗度を、下記の判定基準によりs～cの4段階で表しています。

進捗度	判定基準
s	達成、完了
a	予定通り進行
b	一部遅延
c	未着手、中止

※コロナ禍の影響により適正な判定ができない事業についてはルビで示しています。

※主要事業の主な取組実績については、別冊「施策ごとの主な取組実績」を参照ください。

ウ. 評価

評価	評価基準	点数※
A	施策目標の実現に向けた取組が着実にできている	90点以上
B	施策目標の実現に向けた取組ができているが、さらに進める余地がある	60点以上 90点未満
C	施策目標の実現に向け、改善や手段などを検討する必要がある	60点未満

※点数=評価の合計点 / (2点×評価数) × 100
 (合計点は各進捗度のs、aを2点、bを1点、cを0点として算出)

<「5 施策ごとの成果」の見方>

5 施策ごとの成果

分野	1. 子育て・教育・人権	施策	1-1 子育て支援の充実
めざす姿	すべての家庭が安心して楽しく子育てができるよう、地域全体で協力して子育てをしています。		

ア. 成果指標の進捗度

指標名	基準値	R3	R4	R5	R6	R7	目標値	進捗度
待機児童数（学童保育所）	0人	0人					0人	s
待機児童数（児童虐待対応）							20.0%	a
児童虐待対応								s

成果指標の進捗度については、s～cの4段階で表しています。

イ. 主要事業の進捗度

取組方針	主要事業名	進捗度	進捗の概要
①子育て家庭への支援の充実	小学6年生までの医療費無償化の拡大	a	令和4年10月までの医療費助成拡大に向けた事務を予定通り実施した。
②安心して子育てできる環境の整備	就学前保育の充実と幼保一体化の推進	a	小規模保育事業の導入により待機児童の減少を図れた他、保育アドバイザーを配置し保育の質の向上を図った。
		a	市内学童保育所の管理運営による待機児童の発生はなかった。
		a	機関と連携し児童虐待の早期発見・対応に努めた他、各支援事業について一定の利用があった。

主要事業の進捗度については、s～cの4段階で表しています。

※取組実績の詳細は【別冊】p2を参照

ウ. 評価

点数	とりまとめ時点の評価	内部評価	外部評価
100	A		
<評価内容> 施策目標の実現に向けた取組が着実にできている。	<評価内容>	<評価内容>	<評価内容>

内部および外部評価において、左記の「ウ. 評価」のとおり、A～Cで評価します。コメントがあれば記載します。
 ※6/29に開催した内部評価における結果を記載済。

内部および外部評価の目安となるよう、各進捗度を点数化し、資料とりまとめ時点で評価しています。